

2015年2月25日

学生の皆さんへ

芝浦工業大学  
学長 村上 雅人  
(公印省略)

### 防火および火災発生時の対応に関する注意喚起

2月20日未明、江東区東陽の賃貸マンションから火災が発生し、複数居住していた本学学生のうち1名が死亡、2名が重傷を負うという痛ましい事故が発生いたしました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、負傷された方々の早い快復を願っております。

学生の皆さんは防火対策に十分に留意されるとともに、火災が発生した場合は、落ちついて、行動いただくよう以下に注意を喚起します。

1. 自分が住んでいる建物の構造をよく確認するとともに、避難路の確認をしてください。避難方法は複数あります。また、大学で行う防火・防災訓練には、積極的に参加してください。
2. 万一の場合に備えて、自宅自室（あるいは研究室）の消火器の位置および使用方法を確認してください。
3. 火災が発生した時は、火の大小に関わらず大声を出したり、鍋やドアなどをたたき、周囲や近隣の人に火災の発生を知らせてください。
4. マンション等の集合住宅においては、火元が下の階であっても煙（一酸化炭素）が早い速度で上層階に拡がり見通しも悪くなります。よって、建物内の廊下や階段を利用しての避難が困難な場合があるので、ベランダ等を利用しての避難経路や手段を確認しておいてください。
5. 初期の場合には、消火器等で消火にあたりますが、そうでない場合は、すぐに避難してください。煙の中では姿勢を低くし、濡れタオルで口や鼻をおおって移動してください。
6. 避難後は、再び建物の中には戻らないでください。
7. 自分の住居あるいは近隣から出火した場合は、自分の安否を肉親および大学に連絡してください。
8. 火災報知器が鳴ったら、まずは素早く避難してください。火災で最も恐ろしいのは「煙」です。火が見えなくてもまずは避難してください。

以 上